



ホームページ拝見して、「仕様がなくても」と書いてあったのをすごくおぼえていて、本当に仕様がなかったの、これ見て相談乗っていただけなのかな、と

株式会社 東京テクノロジーリサーチ(仮名)は、業務用アプリケーションから組み込みシステム、ハードウェア開発まで、専門的な案件を中心に受託開発をおこなっている。今回、ハードウェア開発をきもと特急電子設計に委託した経緯について、伺った。

※ お客様のご希望により、仮名となっています。また、事業内容等の詳細は伏せさせていただいています。ご了承ください。

----- ハードウェアの外注を考えられたのは、いつ頃でしょうか。

- もともと、ウチの会社にもハードウェアの部門というのがありまして、試作品を中心に受託はさせていただいていました。
- しかし、時代の流れもございまして、ソフトウェア中心になり、ハードウェアのエンジニアというのがソフトウェアに転向するようになってきたんですね。
- そのため、以前のお付き合い先から、ハードウェアの引き合いをいただいても、対応できなくなってきたというのが実状としてございました。
- 大事なお客様を逃したくないので、外部の業者様をお願いしたいなと思っていた所に、木元さんの存在があったと、そういう感じでしょうか。

---- きもと特急電子設計を、いつ、どこで知りましたか。

- 展示会で出展されていた時に、名刺交換をさせていただいたのがきっかけだとおぼえています。
- 名刺交換してから1年くらいは何もなくて、名刺交換しただけだったんですけど、たまたまお客さんからの引き合いがあって、社内のリソース(対応できるエンジニア)が空いてなかったんですね。
- どうしようかなというときに名刺を整理していたら、木元さんの名前が出てきて、それでホームページを見て、これはお願いできそうだなということでお電話をしたのが、仕事上のお付き合い(の始まり)かなと思っています。

---- そのときの第一印象はいかがでしたか。

- だいぶ前なので、あまりおぼえてはいないんですけども、親身になってすぐ相談はしていただいたんだというのは印象に残っていますね。
- クライアント様も「仕様がきっちり固まっていてこういう設計で作ってください」というオーダーではなくて、「こういうものを作りたいんだけど、考えてよ」という感じでした。
- 納期は短いよ、お金は安いよ、っていうないないづくしのお話だったので(笑)、そこを本当に見捨てずに親身になって助けていただいたというのは、今でも感謝しています。

---- ありがとうございます。きもと特急電子設計以外に、検討したサービスとかはありますか。

- いえ、(その時は案件そのものを)断っていたかも知れないですね。
- いまだに、木元さんに断られたときのセカンドソースみたいなものは見つけれられてないです。

---- なぜ、きもと特急電子設計を選んだのでしょうか。

- まずホームページ拜見して、「仕様がなくても」と書いてあったのをすぐおぼえていて、本当に仕様がなかったもので、これ見て相談乗っていただけるのかな、というのはすぐ思いましたね。
- あと、我々受託開発の営業職の立場ですとお客様のご要望とエンジニアの主張との板挟みになる事がよくあるのですが、そこを柔軟に、時には無理難題をご対応頂けた事はとてもありがたく感じました。
- わかりやすい言い方で言うの変動対応力みたいなのところですよ。すぐくすばらしいなと思っています。
- あとは、こちらがお願いしたものだけを作るのではなくて、新しい提案をしてくださるところですね。そこは非常によいと思っています。
- 我々だけではわからなかったり、知らないような技術のことであったり、技術要素だけではなく使い方提案とか、改善提案みたいなところですね。
- 知恵をしばって出しているところは、ほかにはないところかなと思っています。
- あとは自分たちだけでは(クライアントに)説明しきれないようなところに関しても、同行していただいてご説明していただいたのもすごくありがたいなと思っています。

---- きもと特急電子設計の良いところ、悪いところはいかがでしょう。

- 良いところはさっきから申し上げているので、言うことは特にないかなと思っています。
- 悪いところというか悪かったところとしては、以前、(Windowsの)パソコンとかスマホとか(木元が持って)なくて、オフィスのデータが扱えないとか、そのときは手間あるなと思っていました。
- あと、ウチも共通してダメなところなんですけど、見てくれの良いものが得意じゃないですね。

# お客様のご要望とエンジニアの主張との板挟みになる事がよくあるのですが、そこを柔軟に、時には無理難題をご対応頂けた

----- 今後の期待とか要望があれば。

- 今まで小さいお仕事ばかりお願いしていたので、我々の方でも努力して大きなお仕事でタッグを組ませていただければなと思っております。
- 期待することとしては、基本的にはハードウェアの開発のプロフェッショナルだと認識してるんですけど、ソフトウェアのところでも、もっとタッグを組めれば非常にありがたい。
- 割といま、ハードに付随するドライバであったり、簡単なプログラムみたいなどころでご協力いただいている感じですが、ソフトウェアの部分で(きもと特急電子設計が)何ができるのかというのは、実は知ってるようで知らなかったりするもので、そういったところも教えていただければと思います。

----- ありがとうございました。

# ハード+ファーム+クラウド開発が 9万円で。LTE回線、ケース込み。 仕様書不要。

## きもと特急電子設計 プロフィール



屋号	きもと特急電子設計
代表	木元 峰之 (きもと みねゆき)
設立	2009年
従業員数	1人 (代表1人でやっています)
住所	150-0002 東京都渋谷区渋谷3-5-16 渋谷3丁目スクエアビル2F (レンタルオフィスですので、アポを取ってからお越しください)
開発室	神奈川県横浜市 (普段はこちらで仕事をしています)
電話	0120-220-447 (打ち合わせ中など出られない場合は、留守電にメッセージをお願いします)
メール	post@kex.jp
ホームページ	<a href="https://kex.jp/">https://kex.jp/</a>
扱える技術	<b>回路(ハードウェア)設計:</b> アナログ、デジタル、マイコン、電池など。 <b>プリント基板:</b> 設計、はんだ付けなど。 <b>ソフトウェア開発・ファームウェア開発:</b> アセンブラ、画面・タッチパネル設計、センサー制御、電源制御など。 <b>無線モジュール選定・制御:</b> Wifi、Bluetooth、TWE-Lite独自ファーム、FMCWなど。 <b>通信プロトコル:</b> TCP/IP、MIDI、有線プロトコル設計、無線プロトコル設計など。 <b>サーバ設定:</b> Linux、Dockerなど。 <b>ウェブシステム開発:</b> C言語、php、JavaScript、画像処理、3D座標計算、独自フレームワーク設計など。 <b>スマートフォンアプリ開発:</b> Android、NDKなど。 <b>自動化:</b> PDF生成、データフォーマット変換、実験計画法、makefile、自動テスト、バーコード処理など。 ※大事なのはお客様のゴールですので、AIといった手段に囚われず、適切な技術を組み合わせてご提案します。